

Cisco IOS XE ソフトウェア スタートアップスクリプト ローカルコマンド実行脆弱性

| | | |
|---------------|--|-------------------------------|
| Medium | アドバイザーID : cisco-sa-20170405-iosxe | CVE-2017-6606 |
| m | 初公開日 : 2017-04-05 16:00 | |
| | バージョン 1.0 : Final | |
| | CVSSスコア : 6.4 | |
| | 回避策 : No workarounds available | |
| | Cisco バグ ID : CSCuz06639 CSCuz42122 | |

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco IOS XE ソフトウェアのスタートアップスクリプトの脆弱性はターゲットのシステムに物理アクセスを用いる非認証攻撃者が ルート ユーザの特権の基礎オペレーティング システムの任意のコマンドを実行することを可能にする可能性があります。

脆弱性は ROMMON 可変値の不十分な検証が原因です。 攻撃者はブート時に実行するためにコマンドが含まれている外部スクリプトを可能にするいくつかの ROMMON 変数のコンテンツの処理によってこの脆弱性を不正利用する可能性があります。 影響を受けたシステムのリロードは必要脆弱性を不正利用するためにです。 攻撃者はコンソールアクセスがこの脆弱性を不正利用することを必要とします。

この脆弱性に対処する回避策はありません。

このアドバイザーは、次のリンクより確認できます。

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20170405-iosxe>

該当製品

脆弱性のある製品

この脆弱性は Cisco IOS XE ソフトウェアに影響を与えます。 該当するソフトウェア リリースについての情報に関しては、このアドバイザーの上で Cisco バグ ID を参照して下さい。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品において、このアドバイザリの影響を受けるものは現在確認されていません。

Cisco はこの脆弱性が Cisco IOS および IOS XR ソフトウェアに影響を与えないことを確認しました。

詳細

セキュリティ侵害の痕跡

回避策

この脆弱性に対処する回避策はありません。

修正済みソフトウェア

修正済みソフトウェアリリースについての情報に関しては、このアドバイザリの上で Cisco バグ ID を参照して下さい。

ソフトウェアのアップグレードを検討する際には、[Cisco Security Advisories and Alerts ページ](#)で入手できるシスコ製品のアドバイザリを定期的に参照して、侵害を受ける可能性と完全なアップグレードソリューションを確認してください。

いずれの場合も、アップグレードするデバイスに十分なメモリがあること、および現在のハードウェアとソフトウェアの構成が新規リリースで引き続き正しくサポートされていることを十分に確認してください。不明な点については、Cisco Technical Assistance Center (TAC) もしくは契約しているメンテナンス プロバイダーにお問い合わせください。

不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team (PSIRT) では、本アドバイザリに記載されている脆弱性のエクスプロイト事例やその公表を確認していません。

出典

この脆弱性はシスコ内部で発見されました。

URL

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20170405-iosxe>

改訂履歴

| Version | Description | Section | Status | 日付 |
|---------|-------------------------|---------|--------|---------------|
| 1.0 | Initial public release. | | Final | 2017-April-05 |

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。